

第3回湖北広域行政事務センター施設整備計画検討会 概要

1. 開催日時 平成27年10月16日（金） 午後1時55分～午後3時50分
2. 開催場所 湖北広域行政事務センター クリスタルプラザ（長浜市八幡中山町200番地）
工場棟 3階 小会議室
3. 出席者 12名（委員8名 事務局4名）
4. 議題 （1）基本方針改訂（案）について
（2）今後の検討会の予定

5. 会議

（内容）

- 1 開会
- 2 会議の公開について
- 3 説明事項・質疑
- 4 今後の予定
- 5 その他
- 6 閉会

（開会）

午後1時55分開会

（会議の公開について）

「湖北広域行政事務センター情報公開条例」に基づき、本会議を公開することについて確認。

（説明事項）

1 基本方針改訂（案）等について説明

（前回の会議の指摘事項および同対応、基本方針改訂（案）、各施設の集約化整備を前提としたい。）

（質疑）

1 基本方針改訂（案）等について

（委員）今回の資料の書き方は、先に結論があって、それを説明するような形になっている。

（事務局）広域として、こういう形を目指す、こうしたいというのを前面に出す形の表現とした。

（委員）移動距離については、県内の聞き取りで1時間程度なら苦情は特になく、ホール出棺が多い状況から、広域管内を考えると、かなり場所が1時間以内で移動可能であると言える。

・この地域の人が移動時間1時間について抵抗があるか否か裏付ける調査などのデータはあるのか。

（事務局）現在、こもれび苑で意見箱を設置しており、その件で特に苦情的な意見はない。

（委員）今の方針の中での公募についての表現はどのようなになっているのか。

(事務局) 前回は、直接公募を行う表現はない。県内でも公募事例があり、公募も検討していきたい。

(委員) 斎場についても、前回と同じように、1箇所・2箇所の場合の試算を行った上で、1箇所にした方が望ましいとすべきである。

- ・資料では建物だけを考えると差が出ない。施設を実際運用するときには、駐車場や道路などが必要になり、別々に建設した場合はそれらが別々に必要になる。これらについて項目を付け加え、1箇所の場合が合理的であるという記述にする方がよい。

- ・施設設置のまとめの記述部分が、10数行では記述が少ない。いろいろなインフラ整備の全体についても、ここの部分で押さえておく必要がある。

- ・方針の4章の建設用地選定等で、斎場の移動時間1時間以内の話を記述すべきではないのか。

(事務局) 用地選定の評価項目に移動時間の項目を新たに設ける。

(委員) おそらく斎場を1箇所に集約化することについては了解している。今議論になっているのは、隣接でいくのか、隣接が望ましいでいくのかである。隣接を条件とすると、ごみ処理施設は適合するが、斎場では適合しない場合が出てくる。隣接が望ましいとする方が進めやすいのではないか。

- ・応募については、どちらでも応募できるような形、全体でも応募できる形がよい。方針の段階では、それぞれが集約化はするが、隣接をするのが望ましいとし、隣接しない場合も排除しないとした方がよいのではないか。

- ・やはり、決定的なメリットが出ない。結局、メリットはつくる側の行政側にあるので、利用者側のメリットはそもそも難しい問題である。集約化で、組織として広域的な組織ができるなどのメリットはあるのか。あるならそれも記述すべきである。

- ・方針の4章の建設用地選定等で、3章と同じように、斎場について4-2を設けるべきである。また、4-2をわけてつくるなら、4-3をつくり、隣接の土地の特殊な評価をつくるべきである。

- ・移動距離の検討方法は2つあり、遠い場所の人の移動距離を短くする方法と、管内全員の移動距離を短くする方法とがある。この会議では、前者を検討しているが、後者の検討では、管内の中心から1時間等の等時間線を資料の地図に引く。そうすれば、こもれび苑については、その範囲にあるというだけになる。

- ・用地選定についての検討範囲がわかりにくいので、検討する項目を挙げてほしい。

- ・米原市の人口ビジョンについても、方針に反映してほしい。

(事務局) 資料等を精査し、記述を補完し、案等を作成の上お伺いする。

(今後の予定)

事務局で調整し、連絡する。

(その他)

特になし。

(閉会)

午後3時50分閉会

以上